



平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月29日

上場取引所 札

上場会社名 北海電気工事株式会社

コード番号 1832 URL <http://www.hokkaidenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 吉川 照一

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 小田野 晃

TEL 011-811-9411

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	7,557	4.6	△343	—	△292	—	△183	—
21年3月期第1四半期	7,226	—	△248	—	△183	—	△112	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△9.50	—
21年3月期第1四半期	△5.82	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	28,754	18,488	64.3	956.90
21年3月期	32,757	18,808	57.4	973.33

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 18,488百万円 21年3月期 18,808百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	20,000	15.1	300	△6.5	400	△9.6	220	△5.2	11.39
通期	48,000	△2.7	800	△65.6	1,000	△61.5	550	△59.4	28.47

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 19,722,027株 21年3月期 19,722,027株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 400,791株 21年3月期 398,195株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第1四半期 19,322,677株 21年3月期第1四半期 19,331,036株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、3ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国の景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、企業収益は大幅に悪化しており、北海道の景気についても住宅投資、設備投資が大幅に減少し、民間工事の激しい受注・価格競争が続くなど、当社を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況にあります。

このような環境のなかで、当社は全社をあげて営業活動を強力に展開するとともに、業務の効率化に努めているところです。

当第1四半期会計期間の業績は、受注高162億44百万円、売上高75億57百万円、営業損失3億43百万円、経常損失2億92百万円、四半期純損失1億83百万円となりました。

なお、当社における第1四半期会計期間の売上高は、例年、年間売上高に対して概ね15%程度になる傾向があります。一方、販売費及び一般管理費等の固定費は四半期毎にほぼ等分に発生するため、第1四半期会計期間においては収支が均衡いたしません。今後、逐次均衡に向い、通期においては予想利益を確保する見通しであります。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は287億54百万円（前事業年度末に比べ40億3百万円の減少）となりました。

主な要因は、売上債権ならびに仕入債務が減少したこと等によるものであります。これは、当社の売上高が季節特性により下半期に集中する傾向があり、当事業年度の第1四半期会計期間の売上高が前事業年度における第4四半期会計期間と比べて少ないためであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年4月28日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、請負金額3億00百万円以上かつ工期2年以上の工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期会計期間より適用し、当第1四半期会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高は7億16百万円、売上総利益は75百万円増加し、営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ75百万円減少しております。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,638,560	4,929,940
受取手形・完成工事未収入金	4,177,150	9,686,135
未成工事支出金	3,702,768	2,343,261
材料貯蔵品	261,505	309,573
その他	860,907	785,547
貸倒引当金	△6,338	△15,775
流動資産合計	13,634,553	18,038,682
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,032,571	3,078,323
その他(純額)	2,819,849	2,780,375
有形固定資産合計	5,852,420	5,858,699
無形固定資産		
投資その他の資産	190,675	203,275
投資有価証券	7,015,094	6,551,285
その他	2,263,136	2,287,786
貸倒引当金	△201,030	△181,862
投資その他の資産合計	9,077,200	8,657,209
固定資産合計	15,120,296	14,719,183
資産合計	28,754,849	32,757,866
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	3,284,196	5,063,334
未成工事受入金	1,101,798	1,223,427
工事損失引当金	63,180	53,864
その他	1,386,513	3,173,029
流動負債合計	5,835,689	9,513,655
固定負債		
退職給付引当金	4,194,990	4,205,653
役員退職慰労引当金	79,955	71,120
その他	155,803	159,017
固定負債合計	4,430,748	4,435,791
負債合計	10,266,437	13,949,446

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,730,000	1,730,000
資本剰余金	2,365,442	2,365,442
利益剰余金	14,255,907	14,613,361
自己株式	△61,127	△60,070
株主資本合計	18,290,222	18,648,733
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	198,189	159,687
評価・換算差額等合計	198,189	159,687
純資産合計	18,488,411	18,808,420
負債純資産合計	28,754,849	32,757,866

(2) 【四半期損益計算書】
 【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高		
完成工事高	6,037,160	6,321,747
兼業事業売上高	1,189,719	1,235,872
売上高合計	7,226,879	7,557,619
売上原価		
完成工事原価	5,969,400	6,381,455
兼業事業売上原価	1,036,046	1,093,779
売上原価合計	7,005,446	7,475,235
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	67,759	△59,708
兼業事業総利益	153,673	142,092
売上総利益合計	221,432	82,384
販売費及び一般管理費	470,351	425,647
営業損失(△)	△248,918	△343,263
営業外収益		
受取利息	40,423	25,123
その他	27,438	29,150
営業外収益合計	67,862	54,274
営業外費用	2,148	3,160
経常損失(△)	△183,204	△292,149
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,882	9,405
特別利益合計	3,882	9,405
特別損失		
固定資産除却損	835	6,367
特別損失合計	835	6,367
税引前四半期純損失(△)	△180,157	△289,111
法人税等	△67,709	△105,571
四半期純損失(△)	△112,447	△183,539

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。